



生き生き柁城

やる気・元気・根気

No.493 令和7年3月21日



～柁城小ホームページ～
端末上でクリックするとホームページが開きます。学校便り、ブログ等がご覧いただけます。

感謝と希望を胸に ～卒業、修了おめでとう～

校長 有村 和章

3月に入り、体育館から素敵な歌声が聞こえてきます。のぞいてみると6年生が卒業式で歌う「旅立ちの日に」を練習していました。しっかりと前を見て、口を大きく開けて歌う姿からは、一言一言の歌詞とともにこれまでのたくさんの思い出や中学へ向けた新たな決意をまかみしめ、声を響かせているように感じられました。

♪ 今 別れの時 飛び立とう 未来信じて

はずむ 若い力 信じて この広い この広い 大空に♪

「旅立ちの日に」より

早いもので24日(月)の卒業式まで本当にあとわずかとなりました。卒業式は、6年間の小学校課程の修了を喜ぶ行事ですが、送り出す側としてはやはり寂しさを感じるものです。おそらく保護者の皆様や卒業生の胸中にも中学校生活への新たな期待と小学校を巣立ちゆく名残惜しさのどちらもあることと思います。黄色い帽子を被り、自分の背中よりも大きなランドセルを背負う姿がかわいらしかった入学当初と比べるとこんなにもしっかりとした表情の持ち主に成長する6年間という年月はやはりかけがえのないものだと思います。どうか保護者や地域の方々、先生たちへの感謝の気持ちと、新しく始まる生活への希望を胸に、たくましく歩みを進めてほしいと願います。また在校生の皆さんも1学年ずつ進級します。御家庭で通知表を見ながらこの1年を振り返り、成長したことや春休みの過ごし方、来年度の目標について少しゆっくりと語っていただけたらと思います。

卒業並びに修了、誠におめでとうございます。保護者、そして地域の皆様には、本年度も本校教育活動への御理解、御協力を賜りましたことに心より感謝申し上げます。引き続き春休みも子供たちが事故なく過ごせるよう声掛けや見守りをどうかよろしくお願いいたします。

南日本作文コンクール学校賞受賞

この度、南日本作文コンクールでも多数の作品が入賞しました。最高賞の南日本新聞社賞に1年大久保蓮人さん、4年大久保穂香さん、1席に3年馬場桜太郎さん、5年内村友弥さん、2席に6年熊知桜さんが選ばれ、学校賞として「優秀賞」を受賞。大変光栄なことです。

いずれも自身の体験が丁寧に綴られ、さらにそこから考えたことがしっかりと述べられている素晴らしい作品でした。新聞に掲載された最高賞2点の作品は学校ブログに掲載していますので、ぜひお読みください。受賞した皆さん、おめでとうございます！



令和7年3月3日付け南日本新聞から

(学校ブログに[最高賞の作品とそれにまつわる記事](#)、[表彰者発表記事](#)、[取材の様子](#)を掲載しています。)

作文「ぼくのチャレンジ」を堂々と発表～3年生柴田漣さん～

16日(日)に市中央公民館で開かれた第13回あい福祉まつりで、第15回始良市福祉作文コンクールの最優秀賞に輝いた3年生柴田漣さんがその作文を発表しました。3年連続最高賞受賞という快挙です。原稿をほとんど覚え、顔を上げて堂々と発表する姿が頼もしかったです。[作文を学校ブログに掲載](#)しましたので、皆さんもぜひお読みください。読むと勇気や元気が湧いてくる素晴らしい作文です。



舞台上で堂々と発表する漣さん

そろばん学習（3年 SSVC+）

3月10日（月）、11日（火）の2日間、SSVC+活動で、2名の先生にそろばん学習の補助をしていただきました。子供たちは慣れないそろばんの操作に戸惑いながらも、2名の先生方にしっかり教えていただき楽しく学習することができました。見守り隊の濱島由美子様、迫井そろばん教室の迫井一恵様、御多用な中ありがとうございます。また、今年度、多くのSSVC+活動で学校の教育活動に御協力いただきましたコーディネーターの岩重俊一様、本当にありがとうございました。



全校読書冊数目標10万冊達成！

3月7日に今年度の図書の貸出が終了しました。本校の読書冊数の目標は、低学年（120冊）、中学年（100冊）、高学年（80冊）です。今年度は、昨年度を上回る85%の児童がこの目標を達成しました。結果として、全体の読書冊数の合計が102,041冊となり、全校読書冊数目標10万冊を達成しました。来年度も多くの本を借りる中で新しい言葉や知識に出会い、「本が好き」、「読書が好き」という児童が増えることを願っています。

おめでとう！

■統計グラフ全国コンクール

統計検定4級（活動賞）

3年 川村 絵一郎さん

■第15回始良地区新聞よむのびコンクール

1席 4年 大久保 穂香さん

2席 6年 佐久川 芽衣さん

4月

行事予定

日	曜	行 事
4	金	入学式準備（新6年登校） ※ 私服、9:00体育館前集合、11:30解散
7	月	新任式、始業式（全学年 9:45下校） 入学式（9:30受付、10:15開式、11:30下校）
8	火	1年生集団下校（～10日） 体格測定（5・6年）
9	水	知能検査（2・4・6年） 体格測定（3・4年）
10	木	NRT学力検査（2～6年） 体格測定（1・2年） 第1回PTA総務委員会（9:00～）
11	金	NRT学力検査（2～6年）
14	月	1年生給食開始
15	火	聴力検査（5年）、歯科健診（3・6年） 高学年学級PTA
16	水	腎臓検診一次 中学年学級PTA
17	木	聴力検査（2年）、腎臓検診一次 全国学力・学習状況調査（6年） 低学年・特別支援学級学級PTA
18	金	聴力検査（3年） 避難訓練 PTA専門部会（16:00～）
21	月	聴力検査（1年） 教育相談① 第2回PTA総務委員会（9:00～）
22	火	歯科健診（1・4年） 全国学力・学習状況調査児童質問紙（6年） 教育相談②
23	水	歯科健診（2・5年） 教育相談③
24	木	教育相談④ PTA新旧理事会（15:30～）
25	金	教育相談⑤
28	月	教育相談⑥

令和6年度鹿児島学力・学習状況調査の結果について

令和7年1月22日（水）、23日（木）実施 5年生

1 学力調査の結果 ※正答率（％）

	国語	社会	算数	理科	総合
柁城小学校	69.0	62.5	66.7	76.8	68.9
鹿児島県	64.6	61.8	65.6	65.0	64.2
県との比較	+4.4	+0.7	+1.1	+11.8	+4.7

2 学習状況調査の結果 ※強肯定「よく当てはまる」の割合（％）

項 目	柁城小	鹿児島県
家で自分で計画を立てて勉強している。	56.3	27.2
授業では課題の解決に向けて自分で考え、取り組んでいる。	56.3	31.6
授業は、自分に合った教え方、教材、時間になっている。	53.1	48.5
自分にはよいところがある。	54.7	38.2
先生はよいところを認めてくれる。	60.9	48.8
難しいことでも失敗を恐れず挑戦している。	57.8	34.5
タブレットを用いた授業の頻度（ほぼ毎日）【国語】	48.4	25.8
タブレットを用いた授業の頻度（ほぼ毎日）【社会】	53.1	24.6
タブレットを用いた授業の頻度（ほぼ毎日）【算数】	32.8	26.5
タブレットを用いた授業の頻度（ほぼ毎日）【理科】	48.4	25.8

今年度から全ての問題をタブレットで配信・回答するCBT方式で実施しました。調査を実施した四教科ともに、正答率が県平均を上回る結果であり、概ね学力が身に付いていることが分かります。また、記述式の問題形式においては、国語（+8.9）、社会（+4.8）、算数（+13.6）、理科（+15.3）のように県の平均を大きく上回っており、ICT活用能力を基盤とした授業改善の成果やかじの木作文等で自分の考えを書く取組がこの結果につながったと考えています。さらに、学習状況調査の結果からは、児童が主体的に学習に取り組んでいる様子が分かります。今後は詳細な分析を基に、定着率の低かった内容の復習を行うとともに、更に授業改善に努めていきます。

なお、この調査結果は、学力の一側面を示すものであり、総合的な学力を測るものではありません。